

令和7年度 東通村学校教育の指導の方針と重点

1 方針

個を生かし、生きる力と夢をはぐくむ、こ小中一貫教育の中で、「学び」と「育ち」をつなげ、すべての子どもの「学ぶ力」、「育つ力」の向上を図る。

2 重点

知性を磨き、豊かな心をはぐくみ、自主自立をめざす子どもの育成

(1) 学びをつなぐ

確かな学力の育成 ～各教科等～	自立した社会創造の担い手の育成 ～東通科～	実践的コミュニケーション能力の育成 ～英語教育・国際理解教育～
<p>【主体的・対話的で深い学びの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校種・学年のつながり、教科・単元のつながりを意識した学習指導の工夫・改善。 ○村費負担教員の有効的な活用も踏まえた多様な指導の充実。 <p>中学校で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的に学習に取り組み、社会や日常生活とのつながりを見いだし、各教科等で学んだ知識や技能を活用して自ら課題を解決する生徒。 <p>小学校で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学ぶことを楽しみ、根気強く学習に取り組み、学びの基礎となる力を確実に身に付ける児童。 <p>こども園で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな体験を通して、感性を磨くとともに、人やものとすすんで関わり、気付いたり、考えたり、工夫したり、表現したりする園児。 	<p>【村のひと、もの、ことを生かした指導の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○育てたい資質・能力を明確にした授業実践。 ○園児・児童・生徒の主体的な学びを大切にする柔軟性のある計画の運用。 <p>中学校で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クリティカルシンキング（批判的思考等）の視点も取り入れ考察する中で、より現実を意識しながら、自分の生き方や村の将来を創造する生徒。 <p>小学校で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多面的・多角的に考え、夢や希望をもち自分の生き方や村の将来を考える児童。 <p>こども園で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○村のひと・もの・こととの出会いにより、村を身近に感じる園児。 	<p>【コミュニケーション力強化事業の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グローバルな人材育成を意識した指導の充実。 ○こ小中の接続を考慮した多様なコミュニケーション活動の設定。 <p>中学校で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4技能を意識した言語活動を通して、簡単な情報を理解したり、自分の考えを表現したりしてコミュニケーションを図る資質・能力を身に付ける生徒。 <p>小学校で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーション活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を身に付ける児童。 <p>こども園で目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○こ小の円滑な接続を意識し、英語を使った遊びや活動を通じて、英語の音声に親しみ、英語でコミュニケーションしようとする態度を身に付ける園児。

(2) 育ちをつなぐ

- 東通村こ小中一貫教育推進協議会の取組の焦点化と活動の充実。
 - ・こども園、小学校、中学校教員の日常的交流による相互理解と協働体制の強化。
 - ・特別支援教育の視点を生かした園児・児童・生徒理解と組織的・計画的な取組。
 - ・不登校児童生徒へ個に応じた対応をするための児童生徒、保護者理解と組織的・計画的な取組。
 - ・良好な人間関係づくりと生活習慣の確立（行事交流、異年齢交流等）
- こども園と小学校、小学校と中学校の円滑な接続の充実に向けた取組の実施と改善。
 - ・園と小：幼保小の架け橋プログラムの作成、検証、改善。
 - ・小と中：ステップアッププログラムの作成、検証、改善。